

# 中日ニュース

## シネスコ版

道新 1686 花やが12年中のレナニル中支(左編)中日急進(左編) 1230 道新 1770  
 激動する八日間(左編) 1230 道新 1770  
 本道でも抗議デモ(左編) 道新 1770  
 高新 16171 左編同V. No. 336 花田植之介(左編)中日急進(左編) 1770  
 中対 1612 果敢建設 花田植之介(左編)中日急進(左編) 1770  
 1920 1920 1920

### 一、巨人、中日を急追

○ゲーム差二・五をめぐって

はげしい首位攻防戦をくりひろげた東京後楽園での中日・巨人三連戦、第一戦大矢根のテンポの早いピッチングに巨人打線は、わずかに宮本のホームランのみで完敗、翌第二戦は巨人の秘密兵器青木の妙投で逆に中日打線が沈黙、一方巨人打線は中日の繰り出す伊奈以下四投手にタイムリーをあげせ一勝一敗に持ち込みました。

この一戦とすべてをかけた第三戦中日巨人共に阪東・堀本両エースの投板から六回裏巨人の主砲長嶋が実に三十六日ぶりに、レフト中段に決定的な2ランをたたき込み、中日を圧倒、しかし中日もエース堀本に巨人を上まわるヒットをあげせながらもに出来ず結局連敗、このカード一勝二敗と敗け越し差は一・五ゲームにつまり首位争いもますます激しくなってきました。

### 一、激動する八日間

—安保新条約自然承認

六月十五日の国会流血事件は衝突と呼ぶに足らず、余りにも悲惨な出来事でした。そしてこの事件が事態の上に重大な転機をもたらすことになったのです。悪夢のような一夜があけ、樺美智子さんが死んだ国会南門へ、小雨をついて焼香の人々が続いているころ、岸総理はアイク訪日の延期を発表したのです。

こうしてせつば詰ったふん囲気の中で、十七日、社会党の河上丈太郎氏が暴漢に刺されるという事件が発生、激昂した社会党は院内大臣室に殺倒、浅沼委員長は岸退陣を激しくせまりました。しかし、政府自民党は安保議決成立を計り、参議院は再び、三度もみあいとなりましたが、社会党の強硬な反対で、強行突破による議決成立は断念しました。

しかし、新条約の自然成立は一刻と迫り国会周辺はデモの波で立錐の余地もありません。昼から更に夜へ、三十万人という空前の国会デモが続けられました。ついに六月十九日午前零時、新安保条約は自然成立し、最も不自然な誕生をみたのです。

この一時を待ちに待った岸さんはまことに嬉しそう。しかし官邸の外では徹夜の坐りこみを続けて来た学生達は夜明けと共に再び激しいデモを始めました。この日の午後激動する日本を素通りにしたアイクは京城へ到着。一〇〇万の市民の熱狂的な歓迎をうけました。訪日中止神懸の「日の丸デモ」など御難つづきのアイクにとつて京城市民の歓迎はことさらに喜ばしかったようです。

翌二十日、政府自民党は極秘裏に参院安保委、及び本会議を開き、一言半句の審議もぬきで、安保関係法案を単独採決してしまいました。社会党など野党四派は激昂政府与党は自ら国会正常化を絶望的な事態に陥し入れてしまったのです。

二十二日は総評十九次統一行動デー。この日は早朝からあらゆる交通機関が整然とストライキに突入、国鉄・私鉄は勿論、都電、都バスからタクシーまで参加、はばの広いゼネストとなりました。激動するこの一週間の一コマ一コマが歴史の変転期の重要なモメントになることでしょう。

6700R

4700R

2150R